



国東の自慢の返礼品

本市を含め、多くの自治体がふるさと納税の寄付者に対して返礼品を送っています。返礼品は「寄付額の3割以内の額で調達した地場産品であること」というルールがあります。

※写真は一例です

KUNISAKI

ふるさと納税とは？

ふるさと納税制度は、都市と地方の格差をなくすことを目的に平成20年に始まりました。「納税」という名称ではありますが、実際は応援したい自治体への「寄付」です。

ふるさと納税では、原則として自己負担額の2,000円を除いた寄付額全額が、所得税と住民税の控除の対象となります。

※控除金額には条件がありますので、詳細は総務省のホームページをご覧ください。

総務省
ふるさと納税ポータルサイト



寄付金

ふるさと納税の寄付金は市の貴重な財源



地域の農業用施設(水利施設、農道など)の維持修繕費用の最大45%を市が補助。生産基盤の強化や生産活動の活性化を図ります。



市のマリンスポーツ施設(くにみ海浜公園内)の備品を追加整備。同時に40人がサップやカヤックなどを体験できるようになりました。



志成学園で、5～8年生の希望者に「放課後英語学習」を実施。児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を目指します。

令和3年度ふるさと納税
寄付金の主な使い道

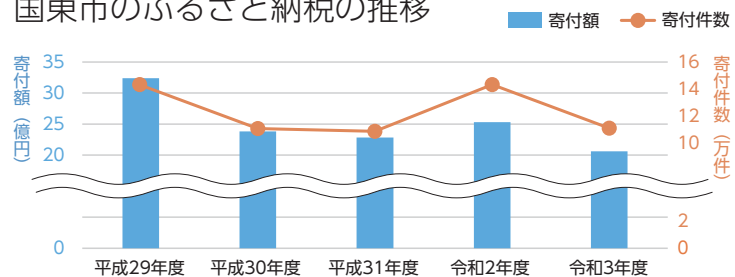
ふるさと納税は、市の貴重な財源です。市は寄付金を活用して、地域振興や市民サービスの向上につながるさまざまな事業を行っています。令和3年度は約7億円を市の事業に活用し、約10億円を基金に積み立てました。

ふるさと納税額・件数の推移

市の令和3年度のふるさと納税受入額は約21億円、受入件数は約11万件となり、7年連続で県内1位となりました。

市に多額のふるさと納税寄付金が集まっている理由として、魅力的な返礼品を数多く取りそろえていることが挙げられます。市では約730もの返礼品を用意して、ふるさと納税をPRしています。

国東市のふるさと納税の推移



このまちの
自慢、
届けます

特集

国東市ふるさと納税

まちを元気にする
ふるさと納税

テレビや新聞などで取り上げられ、多くの人々が利用するようになった「ふるさと納税制度」。全国自治体の令和2年度のふるさと納税受入総額は6,725億円となり、過去最高を記録しました。本市にも、全国から多額のふるさと納税の寄付が寄せられています。ふるさと納税の寄付金は福祉や教育、施設整備など、市のさまざまな事業に活用されています。また、ふるさと納税の返礼品は地域経済の活性化や国東のPRに大いに役立っています。今やふるさと納税は、市のまちづくりに欠かせない制度といっても過言ではありません。

今回の特集は、まちを元気にする「ふるさと納税」です。市のふるさと納税の取り組みや、返礼品に関する事業者の思いなどを紹介します。



タイ漁師の大橋浩見さん(武蔵町古市)と武蔵町で水産加工業を営む滝口猛さん。国東の海の幸は、ふるさと納税の人気の返礼品です。

CONTENTS 目次

- 2 特集 国東市ふるさと納税
—このまちの自慢、届けます—
- 8 市からのお知らせ
- 12 くにさき情報ナビ
- 16 健康 週一元気アップ教室／私の達人な秘訣！／くにさき国保より
- 17 子育て 子育てカレンダー／私の宝物／ひだまり
- 18 相談 休日当番医／休日歯科当番医

- 19 市長日記／市政コラム
- 20 ところをつなぐ 人権シリーズ
- 21 図書館つうしん
- 22 まちの話題TOPICS
- 24 国指定重要無形民俗文化財 吉弘楽
- 26 お誕生おめでとう／お悔やみ申し上げます／ひとのうごき／表紙のはなし
- 27 国東あん人こん人／宇宙港のまち くにさき